

医療と介護に ヘルスプロモーションを 実装化する

～ヘルスサービスの進化を目指して～

国際HPHネットワークから、新たなHPHの自己評価マニュアル(2020年版HPH基準)が発行されました。この自己評価マニュアルにより、多面的にヘルスプロモーション実践状況を評価し、計画的に改善を図る基盤が整いました。

そこで、今回のカンファレンスは、医療と介護にヘルスプロモーションを組み入れた実践の交流と、それにより、「公正な医療と介護の質の向上」にどのように寄与できるかを議論します。

日時

2022/ **11/12** **土** **11/13** **日**
両日とも
ハイブリッド
開催
13:00～17:40 8:30～13:00

* 詳細は裏面参照

会場

TFTビル東館9階 (東京都江東区有明3丁目6-11)

参加費

[会場参加]
HPH加盟 12,000円/HPH非加盟 14,000円/大学生・大学院生 1,500円
[オンライン参加]
HPH加盟 10,000円/HPH非加盟 12,000円/大学生・大学院生 1,000円

参加申込・
抄録登録

2022年 **9月1日** **木** ～ **10月19日** **水** 必着

企画概要(案) ※変更する場合があります

1日目 2022年11月12日 **土** 13:00～17:40

● 基調講演

「多職種連携・住民主体の取り組みでいのちと健康・幸せを守る
～公衆衛生とヘルスプロモーション～」

講師：小橋 元氏(獨協医科大学 副学長 / 医学部公衆衛生学講座 主任教授)

● パネルディスカッション

2日目 2022年11月13日 **日** 8:30～13:00 *ワークショップは会場参加のみ。
* 詳細は裏面参照

● 教育講演：「住居環境による健康リスク」

伊香賀 俊治氏(慶應義塾大学理工学部 システムデザイン工学科 教授)

● 特別講演：「地域ヘルスプロモーション病院の実践」

山田 隆司氏(台東区立台東病院 管理者・病院長)

- ワークショップ WS1「今こそ地域診断 ～地域を知って、地域丸ごと健康に～」
WS2「やさしい日本語ワークショップ」
WS3「SDHを活かす職場、事業所のつくり方」



医療と介護にヘルスプロモーションを実装化する

～ヘルスサービスの進化を目指して～

ポスターセッション掲載期間

11月11日(金)～12月27日(火)

会場・LIVE

11月12日(土)13:00～17:40(1日目)

13:00～13:20	開会式
13:20～14:35	■基調講演 オンデマンド配信 「多職種連携・住民主体の取り組みでいのちと健康・幸せを守る ～公衆衛生とヘルスプロモーション～」 講師:小橋 元氏(獨協医科大学 副学長/医学部公衆衛生学講座 主任教授)
14:35～14:50	質疑応答
15:10～16:30	■パネルディスカッション オンデマンド配信 「ヘルスプロモーション活動を医療介護に実装化する ～公正で質の高い医療と介護を目指して～」
16:45～17:05	研究報告
17:05～17:40	ポスターセッション推奨演題紹介

会場・LIVE

11月13日(日)8:30～13:00(2日目)

8:30～11:25	■ワークショップ ※会場参加のみ WS1 「今こそ地域診断～地域を知って、地域丸ごと健康に～」(定員:50名程度) これまでJ-HPHの企画で数回の地域診断のワークショップを行ってきました。地域診断により地域を知り、地域の優先すべき課題を明確にし、それに対して地域の他組織と協力して取り組むことが大切であると認識している方は多いと思います。しかし実際に取り組んでいる事業所は、まださほど多くはありません。このワークショップをきっかけとして、各事業所で今後実際に地域診断を行い、その結果を地域での活動に活かして頂きたいとの思いで企画しました。
	WS2 「やさしい日本語ワークショップ」(定員:30名) 「やさしい日本語」とは、相手に合わせて分かりやすく伝える日本語のことを指します。日本語を母語としない外国人はもちろん、高齢者や障害のある方など、ことばの理解や聴こえに不安のある方々とのコミュニケーションに役立ちます。ワークショップでは、外国人模擬患者とのロールプレイを通して、「やさしい日本語」を体験します。また、職場や地域で「やさしい日本語」を広める方法についてディスカッションします。
	WS3 「SDHを活かす職場、事業所のつくり方」(定員:30名) 「SDHが大切なことは分かるけど日常業務の中でどう活かせばいいかわからない。」「SDHを職場の中で伝えたいけど、どうすればいいかわからない。」そんな悩みを解消するヒントが見つけれられるワークショップです。みんなで取り組みや悩みを出し合って学び合しましょう。
9:00～11:25	■教育講演とSGD オンデマンド配信 「住居環境による健康リスク」 講師:伊香賀俊治氏(慶応義塾大学理工学部 システムデザイン工学科 教授) 住居の温熱環境は人の健康に大きく影響することが理解されるようになってきました。気候危機の影響で増加する住居内での熱中症だけではなく、寒冷な住居環境も健康悪化の原因となることが明らかにされています。例えば、寒い屋内では高血圧、心筋梗塞、脳卒中、肺炎が増加することが報告されています。そこで、本企画では患者や利用者が受ける気候危機による健康影響を、住居の温熱環境に注目して学習し可能な予防対策について交流します。
11:45～12:45	■特別講演 オンデマンド配信 「地域ヘルスプロモーション病院の実践」 講師:山田隆司氏(台東区立台東病院 管理者・病院長)
12:45～13:00	ポスターセッション優秀演題表彰・閉会式

【注意事項】

- 本カンファレンスのオンデマンド企画は、視聴ページのURL、パスワードを参加費をお支払いいただいた参加者のメールアドレスのみに後日お送りいたします。LIVE企画はZoomで開催します。1名につき1アカウント(メールアドレス)が必要です。参加者ご自身の接続環境や操作法に起因するトラブルには当ネットワークは責任を負えませんのでご了承ください。視聴情報を転送・共有することは固く禁止させていただきます。
- 参加費ご入金後の返金はありませんので、予めご了承ください。
- WS資料は、会場参加の方でお申込みいただいたWSのみお送りします。
- オンデマンド配信はカンファレンス終了後、準備ができ次第視聴ページをご案内します。